

第10回

学び、味わい、楽しみながらツルの保護を考えよう!

四万十つるの里祭り

を開催しました!



中筋川流域で行っている「ツルの里づくり」を多くの皆さんにお知らせするため、平成21年度から始まったお祭りは本年度で10回目を迎えました。当日は小春日和の一日となり、開会と同時にたくさんの地元の皆さんが訪れ、各ブースを巡って終了の時間まで楽しんでくれました。

- 日時 平成30年12月1日(土) 10:00~14:00
- 場所 四万十市立東中筋中学校
- 主催 四万十つるの里づくりの会
- 後援 四万十市、四万十川自然再生協議会
- 協賛 (一社)四国クリエイイト協会
- 来場者 約1,000人

学ぶ

ツルの写真等パネル展

飛来中のツル類の写真や国土交通省中村河川国道事務所と協働で行っている「ツルの里づくり」の取り組みを紹介しました。



土石流3Dシアター & 降雨体験機

中筋川流域は昔から水害と隣り合わせの歴史をたどってきました。そこで、国土交通省中村河川国道事務所の協力により、災害に対する知識や心構えを啓発しました。



土石流3Dシアター

降雨体験機



ツルのデコイを双眼鏡で見よう!

警戒心が強いツルの観察は近寄らずに双眼鏡で行うことを「デコイ」(ツルの模型)を使って体験してもらいました。



机に置かれた双眼鏡をのぞいてみると...

遠くに「デコイ」が見えるという仕掛け

野鳥の巣箱づくり体験

国土交通省中筋川総合開発工事事務所の協力により、野鳥の巣箱を皆さんに手作りしてもらいました。子どもたちは、身近な野鳥に使ってもらおうことを楽しみに、完成した巣箱を持ち帰っていました。



小さな子どもも上手に作っていました

味わう

わいわい がやがや ツル食堂

四万十川自然再生協議会のメンバーが四万十川の河畔でつんだ野草と、ツルの越冬地として整備した江ノ村で当会会員が育てたお米でおかゆを作り、試食してもらいました。

また、田舎寿司や焼きそば、豚串などの販売もあり、食欲をそそる良い香りを漂わせていました。



四万十の野草がゆのプレゼント



販売コーナー

みんな集まれ!! もち・菓子投げ



武田正会長の挨拶

武田正会長が来場への感謝の意と「ツルの里づくり」への協力を呼びかけ、祭りはいよいよフィナーレへ!お祭りには欠かせない「もち・菓子投げ」を行いました。

プレゼント & ゲームコーナー



わたがし作り体験



みかんプレゼント



スマートボール



輪投げ

小学生のお米販売

東中筋小学校の5年生が地元の農家と共に作ったもち米の販売には開始前から長蛇の列ができ、用意していた200袋はあっという間に完売しました。

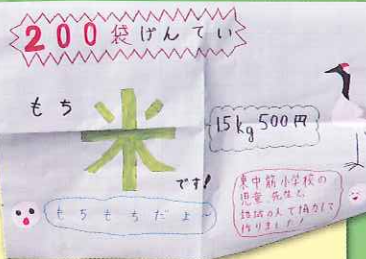
特設ステージで感想を述べる子どもたちには充実した笑顔が光っていました。



米作りに汗を流した子どもたち



大人気!



手描きのツルのイラスト入りポスターで「ツルの里」をPRしてくれました

楽しむ

パフォーマンス



歌謡パフォーマンス (浜口修司さん他)

ストリートダンスショー (ソウルクリームダンススタジオ)



大正琴の演奏(四万十クラブ)



土佐中村一條太鼓